

【令和3年度 政策・調整会議】

件名：排水樋管周辺地域・重点化地区（京町・渡田、大島、観音川地区）における浸水対策について

日時：令和3年11月16日（火）14：23～14：27

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

水害に強いまちづくりを着実に実施していくため、令和元年東日本台風により水害が発生した排水樋管周辺地域をはじめ、浸水リスクの高い重点化地区においても、地域特性を踏まえた効果的かつ効率的な浸水対策を進める必要があるため。

●付議概要

①排水樋管周辺地域における多摩川の高水位時の浸水被害の軽減に向けた中長期対策を推進する。

（長期対策）

- ・東日本台風時の浸水解消も含め、多摩川高水位時に浸水被害を軽減する長期対策を推進。
- ・ゲート閉鎖時には、複数の排水区を一体的に捉え、排水できない雨水を流下幹線で集め、統合ポンプ場から多摩川へ排水するなど、下水道施設による対策の組み合わせを推進。
- ・今後、長期対策の具体化に向けた検討、新たな用地取得や都市計画決定等、必要な取組を推進。

（中期対策）

- ・長期対策までの時間軸を考慮し、二重投資とならない、効果的かつ早期に中期対策を推進。
- ・ゲート閉鎖時に排水機能を失う宮内、諏訪、二子、宇奈根排水樋管にポンプゲート設備を設置。

②浸水対策の重点化地区において、地域特性を踏まえた効果的かつ効率的な浸水対策を推進する。

- ・浸水対策に加え、ポンプ場等の老朽化対策等に対応する機能を付加した多機能幹線として入江崎統合幹線（仮称）を整備。

●結論

案のとおり了承。